

第6回 海と命と地球をめぐる公開講演会

海洋研究開発機構

齋藤実篤

山下浩之

神奈川県立 生命の星・地球博物館

海底がさけた！ ゴジラメガムリオンとジーランドニアの謎に挑む 大陸もさけた！

地球が誕生してから46億年。地球にはこれまでさまざまな出来事がありました。その多くは謎のままです。そこで、勇敢な2人の研究者が地球の謎に挑みます。1人は海底にマントルが露出している「ゴジラメガムリオン」の謎。もう1人は、その94パーセントが水没しているために分からなかった巨大大陸「ジーランドニア」の謎です。調査の概要やこれまでの成果などをご紹介します。あなたも謎解明の目撃者になりませんか？

2018年2月17日(土)

13時30分～15時30分 (開場13時00分)

神奈川県立 生命の星・地球博物館
SEISA ミュージアムシアター
神奈川県小田原市入生田 499
箱根登山鉄道「入生田 (いりうだ)」駅より徒歩3分

入場無料
参加登録不要

展示室を観覧する場合には
別途観覧料が必要になります

海底がさけた! 大陸もさけた!

～ゴジラメガムリオンと
ジーランディアの謎に挑む～

第6回
海と命と地球をめぐる公開講演会
2018年2月17日(土)
13:30～15:30 (開場13:00)

ゴジラメガムリオン

講演 1

山下浩之



海底がさけた! ゴジラメガムリオン ～海底に現れた世界最大級のマントルの露出

地球の表面の7割を占める海洋の大部分は、海洋プレートで構成されています。海洋プレートは、中央海嶺と呼ばれる場所で玄武岩が噴出することでつくられます。近年、この中央海嶺の周辺で、メガムリオンと呼ばれるドーム状の構造がいくつも見つかりました。メガムリオンからは、玄武岩があまり採集されず、マントルを構成するかんらん岩が採集されるため、地球の内部を知る上でも重要視されています。神奈川県ほぼ真南、北緯16度付近には、ゴジラメガムリオンと呼ばれる、世界最大のメガムリオンが露出しています。この海域では、物理探査や有人潜水調査船「しんかい6500」による調査が実施され、その全貌が明らかになってきました。本講演では、ゴジラメガムリオンの調査の様子と概要を紹介します。

やましたひろゆき 神奈川県立 生命の星・地球博物館 主任学芸員
専門は岩石学、地質学。箱根火山や丹沢山地に分布する火成岩類を中心に、神奈川県内に分布する火成岩類を手広く研究する一方、本講演でも紹介するゴジラメガムリオンに分布する斑れい岩類の成因についての研究も行っています。最近では、神奈川県産の石材の調査や、箱根ジオパークの学術支援なども行っています。

神奈川県立 生命の星・地球博物館
Kanagawa Prefectural Museum of Natural History
<http://nh.kanagawa-museum.jp/>

海と地球の研究所
JAMSTEC 海洋研究開発機構
<http://www.jamstec.go.jp/>

ジーランディア

講演 2

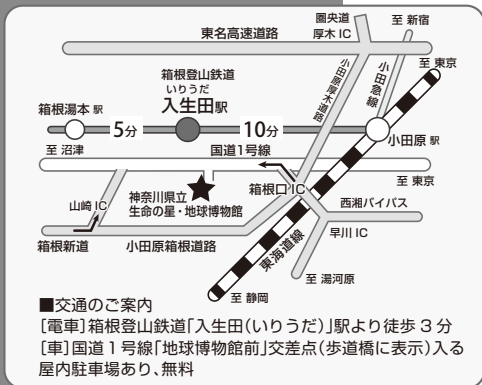
齋藤実篤



大陸がさけた! ジーランディア ～水没した第7大陸の謎を解き明かす

オーストラリアの東方沖からニュージーランドにかけて、世界第7位の面積を持つ大陸が存在するのをご存知だろうか?大陸といってもその94パーセントは海面下に水没しています。この水没大陸は「ジーランディア」と呼ばれ、近年この海域の調査・研究の進展によって、海底から採取された花崗岩や海底下の構造から大陸地殻の存在が明らかになってきました。この大陸はオーストラリア大陸と南極大陸とともにゴンドワナと呼ばれる超大陸の一部を構成していましたが、約8500万年前に分裂し、薄く引き伸ばされながら水没したと考えられています。本講演では、ジーランディアが大陸である理由、分裂の際に沈降してしまった理由についての最新の学説を紹介します。そして、この水没した第7大陸の謎を地球深部探査船「ちきゅう」による掘削によって解き明かす壮大な計画について紹介します。

さいとうさねあつ 海洋研究開発機構 上席技術研究員
専門は海洋地質学、岩石物性学、地球掘削科学。毎年のように科学掘削船に乗船し、海底下の地層情報から地球内部の営みを探る研究を行なっている。地震メカニズムの解明や海底資源研究に加え、最近では「ちきゅう」によるジーランディアの掘削を実現させるために事前研究を進めている。



神奈川県立 生命の星・地球博物館
神奈川県小田原市入生田499 TEL:0465-21-1515